



新潟市立小須戸中学校

学校だより

教育目標

知性 創造
自主 協同

生徒数

1学年66名
2学年75名
3学年77名
合計 218名

令和4年

12月9日発行

<2022年のフィナーレ>

生徒のみなさんのおかげで、勢いそのままに2023年を迎えられそうです。本年も、生徒、保護者の皆様と、共に過ごせたこと、共に喜びを分かち合えたことを大変感謝いたします。ありがとうございました。後期が始まってからの3ヶ月間は、合唱祭や地域合同防災、総合学習発表会など行事がたくさんありました。その中で、生徒会主催のネクストステージ集会は直前で中止となりました。全校のみなさんが意見を出し合って準備していたことが、全校生徒一同に集まることができなくなったのは、大変残念です。しかし、準備することで備わった力は、発揮できる機会が必ず訪れます。新しい年に向けて力を蓄えて過ごしていきましょう。

【合唱祭】

<開会のあいさつ>

合唱祭実行委員長 3年1組 中山 礼登

全校のみなさん、いよいよ待ちに待った合唱祭です。それぞれのクラスが音楽の授業や放課後を通して、一生懸命練習してきたと思います。さて、今年度の合唱祭スローガンは、「百花繚乱～美しい歌声を広げよう～」です。後ろのスローガンを見てくださいこのスローガンは美術部のみなさんに作成していただきました。今日はこのスローガンのもと、それぞれの個性があふれる、素敵な合唱が体育館中に響き渡ることを期待しています。また、合唱祭を行えることや、一緒に歌う同じクラスのひとに感謝をしながら歌ってほしいと思います。聞いているすべてのひとの心を動かす時間を共に作り上げましょう。



どの学年も素晴らしい演奏で、後述の通り、審査員の先生からも素晴らしいお褒めの言葉をいただきました。



↑ 3年2組 ↓ 3年1組



1年生らしさ、2年生らしさがにじみ出る若い声、3年生の力強いまろやかな声が体育館に響きました。どの学年もその年齢らしい素晴らしい合唱を行いました。感動をありがとうございます。



< 講評 >

審査委員長 佐藤 匠 様

みなさんこんにちは。今日は大変お疲れ様でした。非常に素敵な合唱を聴いて、感激しております。お世辞ではありません。本当に素晴らしかったです。わたしはいくつかの学校に行って、毎年外部審査員として、順位をつけたり、賞を出したりしています。とりわけ小須戸中学校さんは、以前から伺うことがありました。やっぱり伝統として伸びやかな声、表現に対する意欲が根付いているな、と感じています。それは、今日来て、確信することができました。

1年生のみなさん、とても緊張していたと思いますが、とてもよい合唱でした。まず、素直に声を出していて、どちらのクラスも、今後に向けてすごくいいスタートが切れたと思いました。そして、コロナ禍という心配もありましたが、こうやって、一堂に会して、2年生、3年生の合唱を聴いたことで、より合唱に対する意欲が高まったと思いました。

そして、2年生。クラスが3クラスで、どうしても学級の人数が少なく、バランス的には、特に女声が少ないので、難しいなと最初は思っていました。しかし、どのクラスも、頑張って歌っていたと思いました。比較ではないのですが、とりわけ2年生というのは3年間の中では声を出すのが一番難しい時期だなと思っていました。しかし、すごく意欲的に合唱していたのが、私の印象に残りました。とてもよかったと思いました。細かいことは、書いてあるので、先生からお伝えいただきたいと思います。

3年生。感動しました。とても良かったです。特に、表現に対する意欲、バランス、つみあげてきたものを、どちらのクラスも遺憾なく発揮していたと思います。卒業合唱に向けて、今度はそれに向けて、2クラス一緒に頑張ってもらいたいと思いました。4つ賞があって、本当に2つずつあげたいと思うくらい、3年生の合唱はとても素晴らしかったと思いました。今回は、それぞれに一つずつ賞という形を出したのですが、本当に2つ3つそれぞれのクラスにあげたいくらい、本当に素晴らしい合唱だったと思いました。本当にお疲れ様でした。

先ほども言ったとおり、他の学年も、この賞も、この賞もあげたいという演奏がいくつもありました。これは今回の賞であって、これがすべてではありません。その気持ちをくんでいただけると審査した側としてもとてもうれしく思います。それくらい今日の合唱は素晴らしかったです。みなさん、今日は大変お疲れ様でした。

< 審査結果 >

	1年生	2年生	3年生
1組	響賞	ハーモニー賞	響賞
2組	表現賞	響賞	表現賞
3組		表現賞	



< 閉会のあいさつ >

合唱祭副実行委員長 稲倉 胡桃

全校のみなさん、今年度の合唱祭はどうでしたか？想いのこもった合唱をたくさんの人の心に届けられたのではないでしょうか。1年生からは、パワフルで、元気をもらえるエネルギッシュな歌声が、2年生からは、1クラスの人数の少なさを感じさせない美しい歌声が、3年生からは、中学校生活最後の合唱祭をしめくくる迫力ある歌声が聞けて、今年度の合唱祭スローガン「百花繚乱」にふさわしい、はなやかな一日になったと感じています。また、今のご時世、こういった機会がなければ、マスクを外すことはなかなかありません。今日は、マスクを外しての一人一人の表情から、合唱に対して、真剣に、意欲的に取り組む熱量が感じられました。素敵な合唱をありがとうございました。最後になりますが、今日までに培ってきたクラスの絆をこれからの生活に活かし、大切にしていくことで、残りの約半年間が、より有意義なものになると考えます。素晴らしい合唱祭を作れたこと、今まで、日々の練習をクラスで頑張ってきたことを忘れず、これからの学校生活も頑張っていきましょう。これで終わります。

【地域合同防災】

今年度は、小須戸出張所、小須戸コミ協、山の手コミ協主催で、地域と小須戸小・矢代田小・小須戸中と共に合同防災を行いました。

＜小須戸コミ協＞

秋葉区防災手帳の説明から、地域ごとにグループに分かれて体験学習を行いました。内容は、アルファ米の盛り付け分配、新聞スリッパ作成体験、段ボールベッド小グループ製作体験です。最後は、地域ごとの集団下校となりました。体験を通して、小学生を守り、自分自身の安全も確保する意識を高めることができました。



＜山の手コミ協＞

小学校の登校班ごとの集合場所に集まり、小中学生がともに小学校とふれあい会館に地域ごとに集合しました。その後、避難所運営委員会の立ち上げ体験と防災体験学習を行いました。3年生は大人と共に参加し、記録を行い、1, 2年生は小学生が準備したクイズと一緒に考え、防災意識を高める課題に取り組みました。



【総合学習発表会】

職場体験先の方や小須戸の宝人、学校運営協議会の皆様にもご案内していましたが、新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、公開を中止し、1, 2年生は学級発表の形で行いました。3年生の発表は、1, 2年生に向けて行う予定です。調べたり、体験したりした内容のまとめに加えて、プレゼンテーション技能を高めるために発表練習も繰り返し行って準備してきました。広く発表することはできませんでしたが、自分たちが学んだことを誇りをもって発表する姿に感動しました。次の機会にこの成果をつなげてほしいです。



<Zoomでの生徒会 立会演説会>

今年度は、生徒会選挙の立会演説会がZoomによって行われました。立候補者が研修室に集合し、テレビ中継のようにiPadのカメラに向かって、立候補者と推薦責任者が、立候補者が生徒会三役になったときの想い、全校への想いを演説しました。

慣れない場面で自分の考えを語るのは難しいことだと思いましたが、どの立候補者、推薦責任者もしっかりと演説しました。本年度は、複数の立候補者がいなかったことで、小須戸中生徒会規定により、選挙は行われませんでした。新年度の生徒会役員は以下の通りです。

生徒会長	菊田 百華（２－３）
副会長	長内あかり（２－３）
副会長	吉井 柊（１－２）
書記長	武田 優花（２－３）



3年生の作り上げた伝統を引継ぎ、新しい生徒会を作っていってください。

<美術部 町センの飾り付け>

少し前に、小須戸まちづくりセンターより依頼を受けて、クリスマスの飾りつけのデザインを作成しました。学校と反対側の入り口玄関前に展示されているので、是非見てください。

この後も、毎年行われている「おせちボランティア」も活動予定です。中学生も地域貢献の一役をかっています。防災学習のときにも話が出ていましたが、「中学生は守られる側から、守る側へ」の通り、中学生の力は、地域にとって、重要な役割を担っています。地域の活動に率先して参加してほしいと思います。



※保護者の皆様へ

C・Sと【後期学校評価アンケートについて】

去る11月22日に、コミュニティ・スクール学校運営協議会(C・S)が行われ、地域と共にある学校、学校と共にある地域について話し合われました。学校運営協議会委員は、保護者、地域、学校支援者で構成されています。具体的には、PTA、同窓会、コミ協、民生委員、行政経験の方など、地域の方です。「これからの社会をたくましく生き抜く力の育成」を目指し、各学校ごとに構成されています。先日の学校運営協議会では、今小須戸の子ども達に求められている力は何か、その力を蓄え、伸ばすために何を行っていくかを議論していきました。

小須戸中の教育目標は「知性 創造 自主 協同」です。様々な課題がこの教育目標のもとで解決、伸張していくと考えます。小須戸中職員も冬期休業中に研修を行い、子ども達のために何ができるかを「学力の向上」「社会性の育成」「健康体力の向上」の面から議論します。

先日(12月5日付け)、後期学校評価アンケートについて(お願い)の文書を送付しました。GoogleFormでかんたんに行えるアンケートになっておりますので、是非お子さんと話しながらかご回答いただければと思います。尚、回答は12月16日までに入力いただきますよう、お願いいたします。紙での回答を希望される方は、お子さんを通じて、学級担任までお申し出ください。